

平成 2 3 年度

小型動力ポンプ付積載車

仕 様 書

紀 北 町

小型動力ポンプ付積載車仕様書

第1 総則

1 目的

この仕様書は、紀北町（以下「町」という）が平成23年度に購入する小型動力ポンプ付積載車（以下「車両」という）について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 概要

- (1) 車両は、当該シャーシに自動給水が可能な小型動力ポンプを装備し、火災に対し速やかに活動できるものであること。
- (2) 車両は、この使用に対して十分に満足し得るよう艤装すること。
- (3) 車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。
- (4) 本車両の艤装に当たり、仕様の目的が達成されるよう製作する上で技術上の変更を要する場合、または疑義のある場合には、担当者と協議し承認を得ること。
- (5) 設計、製作材料、備品等に関して、特許その他利権上の問題が発生した場合は、艤装メーカーが責任を負うこととする。

3 摘要法令

完成車両は、消防自動車として国庫補助金対象規格（消防施設）に適合し、且つ安全が確保できるもので次に挙げる法令、その他関係法令及び通達に適合するものであること。

- (1) 道路運送車両法
- (2) 道路運送車両の保安基準
- (3) 動力ポンプの技術上の規格を定める省令
- (4) その他関係法令、規格等に全て適合した緊急自動車とすること。

4 購入台数

2台

5 提出書類

- (1) 受注者は、契約締結後、町と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき、下記に示す関係書類をA4ファイル綴りにして提出し、町の承認を受けた後製作に着手しなければならない。

- | | |
|--------|----|
| ①艤装概要図 | 2部 |
| ②装備取付図 | 2部 |
| ③製作行程表 | 2部 |

④電気配線図 2 部

⑤その他紀北町が指示するもの

(2) 納入に際し、次のものを提出ものとする。

①責任保証書（車両） 2 部

②責任保証書（艀装） 2 部

③車両取扱説明書 2 部

④各種装備品等の取扱説明書 各 1 部

⑤その他町の指示するもの

6 検査

(1) 完成検査（納入検査時）は、塗装が完了し積載品が完備し、陸運局が行う新規登録した後実施する。

第 1 章 細則

1. この積載車は本仕様に定めるほかに、「国が行う補助の対象となる消防設備の基準規格」に適合するものであること。
2. また、「道路運送車輛法」及び「道路運送車輛の保安基準」に適合するものとし、尚かつ緊急自動車として承認が得られるものであること。
3. 車体は、常時登録された車輛総重量の状態において、十分耐え得るものであること。
4. 積載する小型動力ポンプの規格は、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合するものとする。
5. 小型動力ポンプ及び必要な付属品の積載装置に関しては、走行中の振動その他により移動又は破損等を生じないように安全確実に固定できること。また、容易に積みおろしのできる構造であること。
6. 設計、制作材料、備品等に関して、特許その他利権上の問題が発生した場合は、艀装メーカーが責任を負うこととする。
7. 受注者は製作するにあたって紀北町と打ち合わせを実施し、下記に示す関係書類を提出し、承認を得た後に艀装に取り掛かること。
 - (1) 車輛艀装図
 - (2) 製作工程表
 - (3) その他紀北町が指示する書類
8. 完成車輛納入時には、下記の関係書類を提出すること。
 - (1) 全般艀装図
 - (2) 各種取扱説明書
 - (3) その他紀北町が指示する書類

9. 完成車輛は、陸運局が行う新規登録検査に合格の上、納入するものとし、尚かつ紀北町の検査に合格しなければならない。
10. 本仕様書に変更を必要とする場合、又は不備が生じた場合は紀北町へ連絡の上指示を受けること。
11. 保証期間は、納入検査合格の日から1カ年とするが、構造上あるいは艤装に関わる技術上の不備により故障や欠陥が生じた場合は、紀北町へ連絡の上、指示を受けることとする。

第2章 シャーシ

1. シャーシ等

- (1) 軽トラック4WDとする。
- (2) エアコン付
- (3) バイザー・マット・ラジオ付
- (4) スペアタイヤ・標準工具付
- (5) 4人乗りとする。

*なお、完成寸法（艤装取付後）については、全長 3,400mm、全幅 1,480mm、全高 2,000mm 以下とする。

第3章 艤装・取付品及び付属品等

1. 小型動力ポンプ積載装置は、レール引き出し式とし、走行中の振動などによって移動することなく確実にかつ安全に固定できるもので、積みおろしも容易にできる傾斜式構造とする。
2. シャーシのキャビン及び荷台はメーカー塗装の消防色とし、艤装各部は完全な錆止め処理を行い、十分なるプライマー処理及び下塗りを行った後、消防色にて仕上げ塗装をする。車輛ドア両側面の文字入れに関しては紀北町と打ち合わせの上実施する。その他文字線引きに関しても紀北町と打ち合わせの上実施する。
3. 付属品等積載装置は、装備品及び付属品を安全確実に積載でき、尚かつ、容易に取り外しができる堅固な装置であることとする。
4. ホース収納台は5本以上収納できる構造であること。
5. 吸管取付装置は吸管を二重巻きで取り付けられ、巻きはじめをネジ側として籠が車体前方を向くような構造とすること。
6. 赤色回転灯（スピーカー及び団名標識灯一体型）はキャビン上部に取り付ける。また、操作スイッチ及び配線は専用のヒューズを介し、運転席のダッシュボード付近にとりまとめること。
7. 照明灯は、上下左右に操作でき、伸縮できる構造で、荷台前部より後方を照らすように取り付けること。
8. 団マークを車輛前面の中央部に取り付ける。

9. 下記に記載する取付装置は後部荷台の適切な箇所に取り付けること。

- (1) 管鎗取付装置 (2 本分)
- (2) ホース収納台
- (3) 消火栓キー取付装置
- (4) 旗立て取付装置
- (5) とび口取付装置
- (6) 消火栓媒介金具取付装置
- (7) 二又分岐金具取付装置
- (8) ポンプ用投光器取付装置
- (9) 金てこ取付装置
- (10) 発動発電機取付装置 (カバー付)

10. 取付品

- (1) 赤色回転灯 (スピーカー・標識灯一体型)
- (2) 電子サイレン
- (3) 標識灯 (赤色回転灯一体型) (1 台が「片上」もう一方が「長浜」)
- (4) 前部赤色点滅灯
- (5) 自動車用消火器 (ABC 粉末 6 Kg)
- (6) 照明灯 (12V 45W 以上)
- (7) 消防団マーク

17. 付属品

- | | |
|----------------------------|-------|
| (1) 吸水管 75mm×6m | 1 本 |
| (2) 吸水管 75mm 用ちりよけ籠 | 1 個 |
| (3) 吸水管 75mm 用ストレーナー | 1 個 |
| (4) 吸管枕木 | 1 個 |
| (5) 吸水管用ロープ 10mm×15m | 1 本 |
| (6) 管鎗 | 2 本 |
| (7) 噴霧ノズル | 2 個 |
| (8) ホース 65mm×20m (使用圧 1.3) | 5 本 |
| (9) とび口 | 2 本 |
| (10) 消火栓キー | 1 本 |
| (11) 消火栓媒介金具 | 1 個 |
| (12) 出動旗・訓練旗 | 各 1 枚 |
| (13) 二又分岐金具 | 1 個 |
| (14) インバーター発動発電機 (800W) | 1 台 |

(15) ポンプ用投光器	1 台
(16) 金てこ	1 本

第4章 小型動力ポンプ

1. この小型動力ポンプ付積載車には、下記に記載する事項に適合する小型動力ポンプを積載すること。

- ①規格
 - 1) 日本消防検定協会の受託試験合格品であること。
 - 2) B-3級とする。
- ②エンジン
 - 1) 2気筒2サイクル水冷式とする。
 - 2) 最大出力34kw以上とする。
 - 3) セルモーター・リコイル始動方式とする。
 - 4) 低騒音（静音）方式とする。
 - 5) オートチョーク式とする。
 - 6) 分離給油方式とする。
 - 7) オーバーヒート防止自動停止装置を装備していること。
 - 8) 冷却水循環方式とする。
 - 9) **Fi（電子制御燃料噴射）式**とする。
- ③ポンプ
 - 1) 高圧一段タービンポンプとする。
 - 2) 気水分離装置（エア抜装置）を内蔵していること。
 - 3) 放水口はループハンドル式ボールコックとする。
- ④真空ポンプ
 - 1) 四翼偏心ロータリー無給油式とする。
 - 2) ブレードの材質はピーク材又はカーボン材とする。

第5章 その他

- 1. 納入の際に必要な納入諸経費・重量税・自賠責保険料及びリサイクル料金は別途支払うものとする。（但し、登録料（法定費用を除く）については、50,000円を上限とする。）
- 2. 事業名「平成23年度電源立地地域対策交付金事業」を読み取る事が出来る大きさと記入すること。（車体・ポンプ等）